

# 親鸞 左訓・字訓・語訓辞典

たしろ しゅんこう

田代俊孝編

▼46判・並製カバー・218頁・定価三、三〇〇円

## 親鸞聖人自身の言葉による真宗用語辞典が誕生！

### 《特色》

【1】親鸞聖人の著書に聖人自身が記された左訓(本文の左に付記された語註)、字訓・語訓(本文の用語説明)を丹念に集めた初めての辞典。聖人の言葉の意味、その言葉がどのような意図で使われているのかを正しく理解するために、必要不可欠な辞典。

【2】親鸞聖人の著書にある語句を見出しとして、その語句についている左訓、字訓・語訓を紹介。異なる複数の左訓等が付記されている語句もあるため、そのすべてを紹介し、比較によって理解をより深められるよう便宜を図った。

【3】左訓・字訓・語訓の出典を、『定本親鸞聖人全集』『真宗聖教全書』『浄土真宗聖典(原典版・註釈版)』(西本願寺)『真宗聖典』(東本願寺)の頁数で明示。

【4】左訓にはわかりやすい現代文を、古語や難解な言葉には解説も付した。

【5】約一七五〇の見出し項目を収載。

### 〈イメージ〉

## 鳥声哀雅

アワレニウタウ

親鸞聖人は、著書「観経疏加点」(『観経四帖疏』加点本)で、「鳥声哀雅」の「哀雅」の左横に、「あわれにうたう」と付記(左訓)されている。

そのため、聖人が「鳥声哀雅」という言葉で、鳥が哀れに鳴く(歌う)様子を示されていることがわかる。(【出典】では、該当部分を確認できる書籍を頁数付きで紹介)

### 〈内容見本〉

|      |   |
|------|---|
| 2-1  | あいが【哀雅】<br>あわれにうたう〔左訓〕。<br>【出典】観経疏加点・定親9加(3)-133<br>【解説】哀れに歌う。「鳥声哀雅」に付されておき、鳥が哀れに鳴く(歌う)ようすを示す。                                    |
| 2-44 | あいぞういじゅん【愛憎違順】<br>①よくさかりにしてそねみねたむこゝろおほしとなり〔左訓〕。《欲盛りにして嫉(そね)み妬(ねた)む心多しとなり》。「愛憎違順することは」<br>【出典】正像末和讃・草親2和讃-150<br>②よくのこゝろそねみねたむこゝろた |

### ◆編者略歴◆

田代俊孝(たしろ しゅんこう)

仁愛大学学長。同朋大学名誉教授。同客員教授。名古屋大学医学部講師。博士(文学)。一九五二年生まれ。大谷大学大学院博士後期課程満期退学。カリフォルニア州立大学客員研究員、同朋大学教授、同大学院文学研究科長などを経て現職。ビハラの提唱者の一人で、ビハラ医療団代表。一九九三年〜九五五年までブラジルのマリンガ大学、トレド大学、サンパウロ総合大学特別招聘講師。一九九五年にハワイ大学(マノア校)サマーセミナー講師。主要著書『広い世界を求めて―登校拒否の心を開いた歎異抄』(毎日新聞社)、『親鸞の生と死―デス・エデュケーションの立場から』(法藏館)、『仏教とビハラ運動―死生学入門』(法藏館)、『市民のためのビハラ』全6巻(同朋舎出版)、『唯信鈔文意講義』(法藏館)、『親鸞教学の課題と論究』(方丈堂出版)、『親鸞思想の再発見―現代人の仏教体験のために』(法藏館)、『御文に学ぶ―真宗入門』(法藏館)ほか多数。

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 注文書                           |    |
| (書店印)                         |    |
| ご担当                           | 様冊 |
| <b>法藏館</b><br>定価三、三〇〇円        |    |
| 田代俊孝編<br><b>親鸞 左訓・字訓・語訓辞典</b> |    |
| ISBN:978-4-8318-7027-8 C3515  |    |
| お名前                           | 住所 |
| お電話                           |    |

ご注文はFAX:075-371-0458

## 法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

真宗・辞典